

中学3年間の総まとめのテキスト＋問題集

自習室Next

静岡県にしかない静岡県の中学生のための図書教材だから
静岡県の高校入試対策にピッタリ!!

ポイントガイド

単元ごとに要点を確認
3年間の学習の総まとめ



ステップアップ

基礎・基本を確実に
身につける

学びに合わせて選べる 分冊型

ジャンプアップ

基礎・基本＋応用・発展
で実力をのばす





静岡県高校入試対策問題や過去問題を多数掲載!

ステップアップ

★静岡県の入試にチャレンジ!

は、静岡県の公立入試の過去問題から出題。

★巻末の静岡県高校入試に備えよう!
で、さらに公立入試の過去問題や類似問題にチャレンジ!

ジャンプアップ

★マークがついた問題は、
静岡県の入試に向けた実力アップ問題。静岡県の入試を分析した出題。

★巻末の静岡県高校入試に備えよう!
で、さらに公立入試の過去問題や類似問題にチャレンジ!

国語

入試も含め、静岡県の中学生在が間違えやすい漢字を全単元の下部に掲載

漢字に挑戦! ① 高いひょうか _____ を付

静岡県の入試にチャレンジ!

傍線部と同じ意味に適切なものを、次のア、ウ、意投合する

社会

◆表は、インド、中国、2016年における人口と、当たりの国民総所得をア・イのうち、インドを選び、記号で答えなさい。

静岡県高校入試に備えよう!

過去問にチャレンジ!

1 次の(1)~(7)の問に答えなさい。なお、地図1は、(1) 地図1のⅩの範囲には、サモアやトンガなどの島国がある。世界を6つの州に分けたとき、Ⅹはどの州に含まれるか。その州の名称を書きなさい。→ガイドp.2 1

数学

領域ごとに入試の過去問にチャレンジ

4 2次方程式を解きなさい。
例題 $(x-2)(x-3) = 38-x$
 $x^2-5x+6 = 38-x$ ←
 $x^2-5x+6-38+x = 0$ ←右辺を0
 $x^2-4x-32 = 0$
 $(x-8)(x+4) = 0$ ←左辺を0
 $x-8 = 0$ または $x+4 = 0$
 $x = 8, x = -4$

数の四則計算、文字式の乗除の過去問を、全単元の左下に掲載!

静岡県の入試にチャレンジ! $6+8 \times (-3)$

理科

◆ツバキとアサガ共通して見られるア 胚珠が子房のウ 胚珠がむき出し
アとウ、イとエを比べ

静岡県高校入試に備えよう!

過去問にチャレンジ!

1 水田の水を採取し、光学顕微鏡を用いて観察したとは、このとき観察されたミジンコのスケッチである。でピントを合わせた後、倍率10倍の対物レンズに変更の対物レンズで観察したときと比べて、倍率10倍の次の明るさと、対物レンズとプレパラートとのすき間の距離に書きなさい。
倍率が高くと光の量が減る

英語

◆()の語を適す
I was glad to _____

静岡県高校入試に備えよう!

過去問にチャレンジ!

1 次の英文は、バスケットボール部に所属する中学生の直入(Naoto)が、書いて書いたものである。この英文を読んで、(1)~(4)の問に答えなさい。
One day in spring, I saw a poster in my classroom. "The post
"Let's plant *sunflowers in the town park together!" It was ai
planned by a *volunteer group in our town. I didn't think
はくはあをしようない

国語

静岡県高校入試に備えよう! 古典編
一次の文章を読んで、ある雄水辺にてて水もぐやうは、「てわわるべつとていふ」と自割れた体をみて、「さ

あなたは、「25時」立場を選び、そのよう
D C B A
おかしいと思
おかしいと思
おかしくない
おかしくない

社会

静岡県高校入試に備えよう! 過去問にチャレンジ!
1 次の略年表を見て、(1)~(7)の問に答えなさい。
時代 飛鳥 奈良 平安 鎌倉 室町
日本ので 文化の発展が著しい 天皇が政治を行なう 武士が政治を行なう 武士が政治を行なう

(5) Cのルートが1998年に開通したあと、資料Ⅲのような変化が起きた理由を、資料Ⅳを参考に書きなさい。
III 徳島 1000 億円 800 600 400 200 0 1980 年
IV 四国

数学

(5) $\frac{3x-4y}{6} - \frac{x-5y}{3}$
よく出る

平方根の計算、二次方程式などの過去問を、全単元の左下に掲載!

静岡県の入試にチャレンジ! $(\sqrt{6}-3)^2 - \sqrt{54}$

総合問題は過去問を出題

4 図において、3点A、B、Cは円Oの円周上の点であり、AB=ACである。AC上にBC=BDとなる点Dをとり、BDの延長と円Oとの交点をEとする。このとき、次の(1)、(2)の問に答えなさい。
(各4 計8点)であること

理科

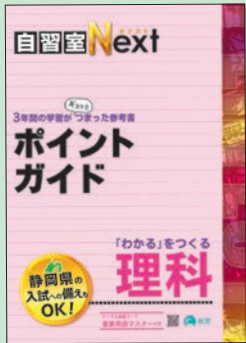
静岡県高校入試に備えよう! 過去問にチャレンジ!
1 化学変化とイオンに関する問に答えなさい。
塩酸に含まれている水素イオンの数と、水酸化ナトリウム水溶液に含まれている水酸化物イオンの数が等しいとき

3 図1は、ボーリング調査が行われと標高を示す地図です。図2は、各地
図1 70m 60m 50m 40m 30m 20m 10m 0m
80m P A B C Q
図2 A E

英語

静岡県高校入試に備えよう! 過去問にチャレンジ!
1 次の英文は、静岡県でホームステイをしているジロ(Jiro)が、この英文を読んで、(1)~(5)の問に答えなさい。
(After winter vacation, Judy and Kyoko are Judy: Thank you for your New Year's card to all of my host family.
Kyoko: A It is made of traditi

1 下田市の黒船祭(the Black Ship Festival)対話を読んで、答えなさい。
Jiro: Hi, Ms. Rose. Do you know Ms. Rose: The Black Ship Festival? W
Jiro: It is a festival to celebrate th
in 1854. It is held in Shimoc
to see the festival.
Ms. Rose: I see. Are there any special



単元ごとに要点を確認し、重要ポイントを整理する **ポイントガイド**

❗ オールカラーで見やすい！

❗ 写真やイラスト、図や表などが豊富でわかりやすい！

ポイントガイドは、ステップアップ・ジャンプアップに進むための準備になるので購入をおすすめします。

ポイントガイドは、ステップアップ・ジャンプアップから振り返って学ぶことができます。



1 アプローチ

ここからスタート！学習のきっかけをつかんだり、課題を明確にしたりする。

2 ポイント

ポイントを追っていくと、単元の重要事項がつかめる！

3 物質の状態変化

アプローチ

エタノールが入った袋に熱湯をかけるとうるむが、いかにふくらむのかわかるかな？



3 チェック

チェック問題で、基礎・基本を確認。わからないときはポイントを見よう。

物質は加熱したり冷却したりするとどのように変化するのだろうか？

ポイント1

状態変化とは？

液体→固体

実験

液体のうを冷やす。

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

冷やす

液体→気体

実験

水蒸気でふくらむ。

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

加熱

物質の状態が固体・液体・気体と変わること

を(1)という。

・ろうが液体から固体になると、

体積は(2)。

・水が液体から

(3)になると、

体積は急激に大きくなる。

・物質の状態が固体・液体・気体と変わること

を状態変化という。

・状態変化では、体積は変化するが、質量は変化する。

ポイント2

状態変化を粒子のモデルで考えてみよう

状態変化したときの粒子のようすは？

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

加熱

冷却

粒子が規則正しく並んでいるのが(4)である。

・粒子と粒子の間隔が少しあり、

粒子が動き回っているのが(5)である。

・粒子と粒子の間隔が広く、

粒子が自由に飛び回っているのが(6)である。

・密閉された容器の中で、液体

を加熱すると、粒子の運動が活

発になって粒子どうしの間隔

が広がり、(7)。

・粒子の数は変わらないので、

(8)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(9)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(10)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(11)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(12)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(13)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(14)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(15)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(16)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(17)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(18)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(19)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(20)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(21)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(22)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(23)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(24)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(25)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(26)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(27)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(28)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(29)は変化しない。

・粒子の数は変わらないので、

(30)は変化しない。

水とエタノールの混合物を蒸留してエタノールをとり出そう

混合物からエタノールをとり出すには？

実験

液体が急に沸騰することを防ぐため、試験管に

(1)を入れておく。

・図のように、液体を沸騰させて気体にし、その気体を冷や

して再び液体にして集める方法を(2)という。

・この方法を利用し、液体の混合物から、(3)の

ちがいに、それぞれの物質を分けてとり出すことができる。

・液体が急に沸騰することを防ぐため、試験管に

(4)を入れておく。

・図のように、液体を沸騰させて気体にし、その気体を冷や

して再び液体にして集める方法を(5)という。

・この方法を利用し、液体の混合物から、(6)の

ちがいに、それぞれの物質を分けてとり出すことができる。

・液体が急に沸騰することを防ぐため、試験管に

(7)を入れておく。

・図のように、液体を沸騰させて気体にし、その気体を冷や

して再び液体にして集める方法を(8)という。

・この方法を利用し、液体の混合物から、(9)の

ちがいに、それぞれの物質を分けてとり出すことができる。

・液体が急に沸騰することを防ぐため、試験管に

(10)を入れておく。

・図のように、液体を沸騰させて気体にし、その気体を冷や

して再び液体にして集める方法を(11)という。

・この方法を利用し、液体の混合物から、(12)の

ちがいに、それぞれの物質を分けてとり出すことができる。

・液体が急に沸騰することを防ぐため、試験管に

(13)を入れておく。

・図のように、液体を沸騰させて気体にし、その気体を冷や

して再び液体にして集める方法を(14)という。

・この方法を利用し、液体の混合物から、(15)の

ちがいに、それぞれの物質を分けてとり出すことができる。

・液体が急に沸騰することを防ぐため、試験管に

(16)を入れておく。

・図のように、液体を沸騰させて気体にし、その気体を冷や

して再び液体にして集める方法を(17)という。

・この方法を利用し、液体の混合物から、(18)の

ちがいに、それぞれの物質を分けてとり出すことができる。

・液体が急に沸騰することを防ぐため、試験管に

(19)を入れておく。

・図のように、液体を沸騰させて気体にし、その気体を冷や

して再び液体にして集める方法を(20)という。

・この方法を利用し、液体の混合物から、(21)の

ちがいに、それぞれの物質を分けてとり出すことができる。

・液体が急に沸騰することを防ぐため、試験管に

(22)を入れておく。

・図のように、液体を沸騰させて気体にし、その気体を冷や

して再び液体にして集める方法を(23)という。

・この方法を利用し、液体の混合物から、(24)の

ちがいに、それぞれの物質を分けてとり出すことができる。

・液体が急に沸騰することを防ぐため、試験管に

(25)を入れておく。

・図のように、液体を沸騰させて気体にし、その気体を冷や

して再び液体にして集める方法を(26)という。

・この方法を利用し、液体の混合物から、(27)の



基礎・基本を確実に身につける問題に 取り組んで、力をのばすステップアップ

- ❗ A問題からB問題へ取り組むことで、力をのばせる。
- ❗ 例題やヒントなどを参考に問題を解ける。
- ❗ 本誌そのままの大きさの問題に答えが入った、見やすい解答解説書付き。

A おさえよう

問題を解いて、基礎・基本的な内容を確認！

基礎・基本が確認できたら

B 身につけよう

基礎・基本を確実に身につける問題に取り組む。

3 物質の状態変化

A おさえよう

ポイントガイドの
ポイントの番号が
示してあるので、
ポイントガイドに
もどり、振り返っ
て学ぶことができ
る。

液体のろうを、液面の位置に印をつけてから、冷やして固まりました。

物質の状態が固体・液体・気体と変わることを状態変化というよ。

① 液体のろうが固まったときの断面は、ア～ウのどれになりますか。

ア 印

イ 印

ウ 印

が固まると、液体のときと比べて、質量はどうなりますか。()から選んで、○で囲みなさい。

(大きくなる ・ 小さくなる ・ 変化しない)

ア、Bには、質量、体積のどちらが変化しますか。

の状態変化では、A は変化しますが、B は変化しない。

2 状態変化するときの粒子のようす

(1) 図は、物質が状態変化するときの粒子の運動のようすを表しています。固体、気体のようすを表しているのは、それぞれA～Cのどれですか。

固体 気体

図は、液体→気体の状態変化で、粒子の運動は活発になります。

(2) 固体、気体、液体の粒子と粒子の間隔が、それぞれどのくらい離れていますか。

固体 気体 液体

固体の粒子の間隔は、液体の粒子の間隔よりも狭い。

液体の粒子の間隔は、気体の粒子の間隔よりも狭い。

気体の粒子の間隔は、液体の粒子の間隔よりも広い。

ア 粒子と粒子の間隔が狭く、粒子は動き回っている。

イ 粒子と粒子の間隔が広く、粒子は自由に飛び回っている。

ウ 粒子と粒子の間隔が狭く、粒子は規則正しく並んでいる。

変化と温度

エタノールを加熱して、温度変化のようすをグラフに表しました。

① グラフで、エタノールが沸騰し始めたのはどこですか。



理科の特長

- A問題からB問題へと解くことで、その単元でおさえるべき基本的な考え方まで理解が深まる。
- 単元ページの静岡県の入試にチャレンジ！、巻末の過去問にチャレンジは、入試の小問などから出題。

3 物質の状態変化

B 身につけよう

1 少量の液体のエタノールを入れたポリエチレンの袋に熱湯をかけると、エタノールが気体になり、袋がふくらみました。……ガイドp.6 2, p.7 確かめよう

◆ このときのエタノールの粒子(○)の状態を、右の図にかき入れなさい。

液体から気体になるときは、○と○の間隔はどうなるかな。

○の数を注意してかこう。



2 図のような装置で、水 17cm³ とエタノール 3cm³ の混合物 20cm³ を加熱して、出てきた液体を 2cm³ ずつ、A～Cの順に 3本の試験管にとりました。……ガイドp.7 4

(1) 試験管A～Cの液体を脱脂綿につけ、火をつけると、次のような結果になりました。

試験管A	試験管B	試験管C
よく燃えた	燃えるが、すぐ火が消えた	燃えなかった

試験管A～Cの液体のうち、エタノールをいばん多くふくんでいるのはどれですか。

燃えたとことは、すぐ火が消えた、燃えなかった、というかな。

試験管

(2) (1)で答えた結果になる理由について、○にあてはまる言葉を、□から選んで書きなさい。

● 水とエタノールでは、□のほうが沸点が□のため、先に気体として多く出てきたから。

水 エタノール 高い 低い

(3) この実験のように、液体を沸騰させて気体にし、冷やして再び液体として集める方法を何といいますか。

□

表1は、パルミチン酸とエタノールの融点と沸点を示したものである。室温において固体であったパルミチン酸をあたためて100℃にすると、そのときのパルミチン酸はどのような状態であると考えられるか。また、室温において液体であったエタノールをあたためて100℃にすると、そのときのエタノールはどのような状態であると考えられるか。次のア～エの中から、表1

ア 固体・液体・気体の状態変化のようすを記入する。

イ 固体・液体・気体の状態変化のようすを記入する。

ウ 固体・液体・気体の状態変化のようすを記入する。

エ 固体・液体・気体の状態変化のようすを記入する。

エタノールを加熱して、温度変化のようすをグラフに表しました。

① グラフで、エタノールが沸騰し始めたのはどこですか。

ア 0分

イ 1分

ウ 2分

エ 3分

オ 4分

カ 5分

キ 6分

ク 7分

ク 静岡県高校入試に備えよう p.62 2

静岡県の入試にチャレンジ！ は入試の過去問を出題。

静岡県高校入試に備えよう p.62 2 で、さらに
巻末の「過去問にチャレンジ」で過去問を出題。

易 難

各教科の特長

国語

- 取り組みやすいように、問題量と文章量をしばった、ゆとりをもったレイアウト。
- 巻末の静岡県の高入試に備えようは、過去問を分析し、内容ごとに分類。
- 全単元の下部にある漢字に挑戦!!は、よく出題される静岡県の中学生在が間違しやすい漢字。

社会

- A問題では、地理は地図、歴史は年表、公民は図を完成させることで、基礎的事項を網羅的に確認できる。
- B問題では、ヒントをもとに記述で解答する問題にも挑戦できる。
- 巻末には、入試の過去問にチャレンジや、学習のふりかえりに最適な重要用語のチェックがある。

数学

- 例題やまとめで学んでから問題を解く。わからないときは、ヒントやふり返りで確認。
- 全単元の左下にある静岡県の高入試に備えようは、基本的な計算の過去問。
- 巻末には、領域毎に入試の過去問を出題した過去問にチャレンジや、小学校の学習の確認ができる算数のまとめがある。

英語

- 要点(青枠)やヒントを見て、問題に取り組める。
- 単元ページの静岡県の高入試に備えようは、入試の過去問から単元にかかわる問題を一部抜粋して出題。
- 力だめし、入試の過去問にチャレンジを巻末に出題。
- 巻末の基本文のまとめは音声付き。



基礎・基本+応用・発展的な問題に 取り組んで、力をのばすジャンプアップ

- ❶ A問題(基礎・基本)からB問題(応用・発展)へ取り組むことで、力をのばせる。(国語は応用・発展的な問題に◆印を表示)
- ❷ 本誌の縮刷に答えと解説や考え方などが入った、見やすく、くわしい解答解説書付き。

A 身につけよう

基礎・基本的な問題で、学習内容を確認!

基礎・基本が身についたら

B 力をのばそう

応用・発展的な問題にチャレンジ!

ポイントガイドの
ポイントの番号が
示してあるので、
ポイントガイドに
もどり、振り返っ
て学ぶことができる。

3 物質の状態変化

ポイントガイド p.6-7 にもどって確かめよう

液体のろうを冷やしていくと、ろうが固体にならないうに、中央にくぼみができました。この液体の体積はどうなりましたか。

の質量はどうなりましたか。

の状態が固体・液体・気体と変わることを何と表していますか。

2 図は、状態による物質の粒子の運動のようすを表しています。

イ ア B C

(1) 固体のようすを表しているものは、A~Cのどれですか。

(2) 図のA、イの矢印は、「加熱」「冷却」のどちらを表すのですか。

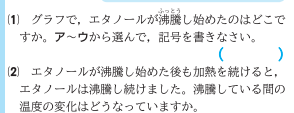
(3) 物質がBからCへ状態変化するとき、質量は変わりますが、体積が大きくなります。その理由について、() に適する言葉を書きなさい。

● 粒子の数は()が、粒子の

3 物質の状態変化

ポイントガイド p.6-7 にもどって確かめよう

エタノールを加熱して、温度変化のようすをグラフで表しました。

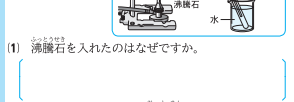


(1) グラフで、エタノールが沸騰し始めたのはどこですか。A~ウから選んで、記号を書きなさい。

(2) エタノールが沸騰し始めた後も加熱を続けると、エタノールは沸騰し続けました。沸騰している間の温度の変化はどうなっていますか。

(3) 物質が液体から気体へ変わるときの温度を何と表していますか。

4 図のような装置で、水 17cm³ とエタノール 3cm³ の混合物 20cm³ を加熱して、出てきた液体を 2cm³ ずつ、A~C の順に、3本の試験管にとりました。



(1) 沸騰石を入れたのはなぜですか。

脱脂綿につけ、火をつける

どれですか。

(試験管) いて、() に適する言葉を書きなさい。

先に(ア)が気体として出

て、(イ)が液体として出

て、(ウ)が液体として出

て、(エ)が液体として出

て、(オ)が液体として出

て、(カ)が液体として出

て、(キ)が液体として出

て、(ク)が液体として出

て、(ケ)が液体として出

て、(コ)が液体として出

て、(サ)が液体として出

て、(シ)が液体として出

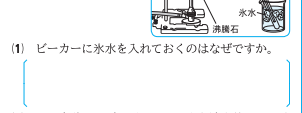
て、(ス)が液体として出

て、(セ)が液体として出

3 物質の状態変化

ポイントガイド p.6-7 にもどって確かめよう

1 図のような装置で、水 40cm³ とエタノール 10cm³ を混ぜた液を加熱し、出てきた液体を、試験管 1本につき 3cm³、合計 5本の試験管に順に集めました。



(1) ビーカーに氷水を入れておくのはなぜですか。

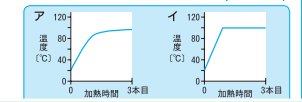
(2) この実験で、ガスバーナーの火を消す前にしなければならぬ操作は何ですか。

(3) 1本目の試験管に集められた液体に最も多くふくまれている液体は何ですか。

(4) (3)を確かめる方法を1つ書きなさい。

(5) 5本目の試験管に液体を集めるとき、フラスコ内の液体中から泡が激しく出ていました。この泡の中に最も多くふくまれている気体は何ですか。

(6) この実験で、加熱開始から試験管 3本目までの加熱時間(横軸)とフラスコ内の温度(縦軸)との関係(グラフ)を表すと、どのようになりますか。最も適するグラフを、次のア~エから1つ選んで、記号を書きなさい。



ア 温度(℃) 120 80 40 0 0 加熱時間 3本目

エ 温度(℃) 120 80 40 0 0 加熱時間 3本目

3 図は、a~dの物質の融点と沸点をまとめたものである。(ただし、a~dは、窒素、鉄、エタノール、水のいずれかである。)

物質	a	b	c	d
融点(℃)	1535	0	-115	-210
沸点(℃)	2750	100	78	-196

7 温度が-150℃のとき、dの物質は、固体、液体、

理科の特長

- A問題でおさえた基礎・基本的な内容をもとに、B問題で段階を踏みながらじっくり考える問題にチャレンジ! B問題には静岡県の入試に向けた実力アップ問題も。
- 巻末の過去問にチャレンジは、過去問を1分野、2分野からバランスよく選んで出題。



マークは静岡県の入試に向けた実力アップ問題で、入試を分析した、じっくり考え、力をのばす問題です。

各教科の特長

国語

- 基礎・基本的な問題から、総合的・複合的な要素を含んだ比較的高難度な問題まで取り組むことができる。
- 応用・発展的な問題には、◆印がついている。静岡県の入試に向けた実力アップ問題も出題。
- 巻末には、入試を分析して内容ごとに選出した静岡県高校入試に備えよう。

社会

- A問題では一問一答を中心に、基礎的な事項の定着を確認。
- B問題では、静岡県の入試で求められる、記述式解答の力が身につけられる。
- 巻末には、実際の入試の流れをおさえた過去問にチャレンジや、学習のふりかえりに最適な重要用語のチェックがある。

数学

- 基礎から応用まで幅広い問題にチャレンジ。
- B問題には静岡県の入試に向けた実力アップ問題も。
- 全単元左の下にある静岡県の入試にチャレンジは、基本的な計算の過去問。
- 巻末には、入試の過去問を抜粋した総合問題がある。

英語

- A問題では、基礎・基本的な問題からスタートし、表現力を問う問題へ。
- B問題では、静岡県の入試の傾向を考慮した長文・対話文の問題。
- 巻末には、英語の力を試す総合問題、静岡県の入試の形式で過去問にチャレンジを出題。
- 巻末の基本文のまとめは音声付き。

易 難

★自己診断してみよう

自分の学びに合わせて、『自習室Next』を選ぼう！

★自己診断してみよう

自分の進路や高校入試に向けて学習に取り組むにあたって、あなたの学習状況を自己分析して、それぞれ○と☆から選びましょう。

スタート！

○ これまでの中学校の学習内容は、忘れてしまった理解できていなかったりするものが多い。

☆ これまでの中学校の学習内容は、だいたい理解できている。

○ わからない問題を、先生や友達に聞いても理解できないことが多い。

☆ わからない問題は、先生や友達に聞いて理解している。

○ 基礎・基本的な問題にじっくり取り組みたい。

☆ 基礎・基本的な問題から応用・発展的な問題まで、いろいろな問題に取り組みたい。

○ 定期テストのような問題を解くにはまだ自信がない。

☆ 定期テストのような問題はだいたい解くことができる。

○ 静岡県の入試問題で、基礎・基本を問う問題は確実に解けるようになりたい。

☆ 静岡県の入試問題で、応用・発展的な問題を解けるようになりたい。

○の数が多い人は **ステップアップ** が向いています。
 ☆の数が多い人は **ジャンプアップ** が向いています。

あなたが選んだのは、

	○	☆
国語	個	個
社会	個	個
数学	個	個
理科	個	個
英語	個	個

数学はステップアップ、英語はジャンプアップというように教科によって選ぶのもOKです。



この『自己診断してみよう』と、ステップアップとジャンプアップの問題を実際にやってみて選択できる『Check for select』は下のQRコードやURLから『自習室Next』をクリックしてご利用できます。



静岡教育出版社 監修
<https://www.shizidpu.co.jp>

進路や高校入試に向けて学習に取り組むにあたって、自分自身の学習状況を分析して、どちらの問題集が学びやすいか選択するのに役立ちます。

診断の結果、

○の数が多い人は**ステップアップ**、

☆の数が多い人は**ジャンプアップ**

が向いています。

★自習室Next Check for select

ジャンプアップの問題

ジャンプアップ

◆ 図は、状態による物質の粒子の運動のようすを表しています。

(1) 固体のようすを表しているものは、A～Cのどれですか。

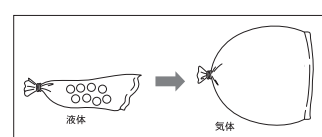
(2) 図のA、イの矢印は、「加熱」「冷却」のどちらを表すものですか。

A イ

(3) 物質がBからCへ状態変化するとき、質量は変わりませんが、体積が大きくなります。その理由について、□に適する言葉を書きなさい。

● 粒子の数は が、粒子の間隔が なるから。

(4) 少量の液体のエタノールを入れたポリエチレンの袋に熱湯をかけると、エタノールが気体になり、袋がふくらみました。このときのエタノールの粒子(○)の状態を、図にかき入れなさい。



ステップアップの問題

ステップアップ

◆ 図は、物質が状態変化するときの粒子の運動のようすを表しています。

(1) 固体、気体のようすを表しているのは、それぞれA～Cのどれですか。

固体 気体

図体→液体→気体の順に、粒子の運動は活発になるよ。

(2) 固体、気体、液体を、粒子と粒子の間隔が広くなる順に書きなさい。

せまい → → 広い

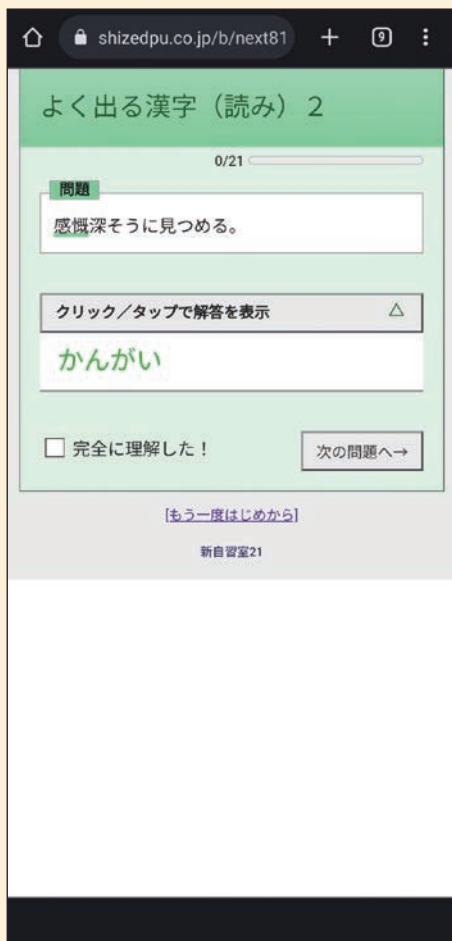
(3) 気体の粒子のようすを説明しているものを から選んで、記号を書きなさい。

A 粒子と粒子の間隔が少しあり、粒子は動き回っている。
 イ 粒子と粒子の間隔が広く、粒子は自由に飛び回っている。
 ウ 粒子と粒子の間隔がせまく、粒子は規則正しく並んでいる。

5教科の**ジャンプアップ**と**ステップアップ**のそれぞれ同じ単元の問題を実際に体験して、どちらの問題集が学びやすいか自己診断できます。

(**ジャンプアップ**の問題から始めるようにしてください。)

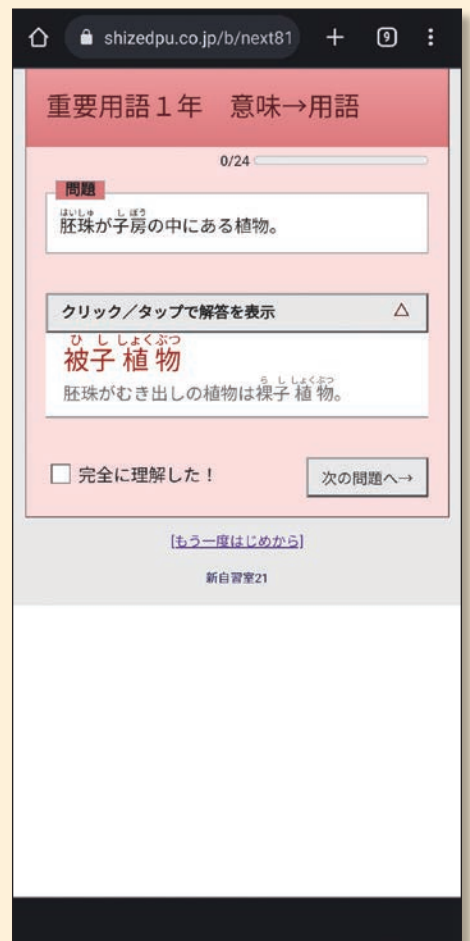
国語 デジタル単語カード 重要漢字マスター



社会 デジタル単語カード 重要用語マスター

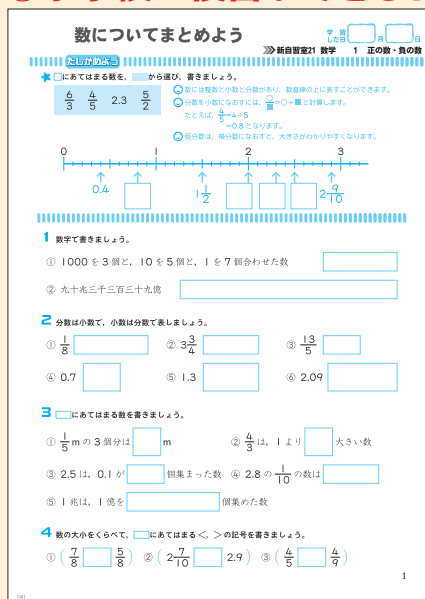


理科 デジタル単語カード 重要用語マスター

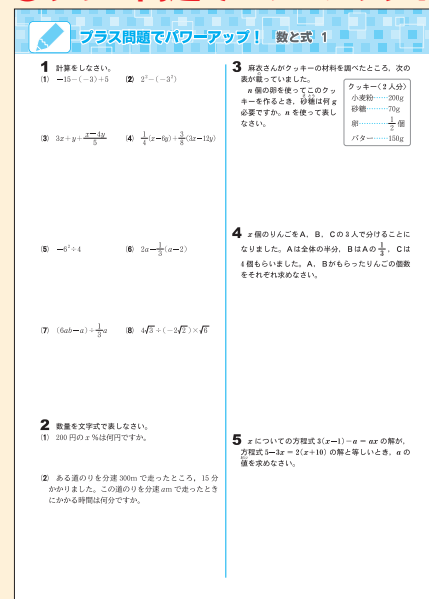


数学 ダウンロードして出力できる！

① 小学校の復習ができる！



② プラス問題でパワーアップ！



英語 ネイティブスピーカーの発音が聞ける！



② 基本文のまとめ (基本構文)

ご購入いただいた本誌表紙のQRコードやURLから無料でご利用いただけます。